

医療の担い手としてのこころ構えA

(Attitude toward medical care A)

担当教員

学長 赤路 健一
准教授 坂本 尚志
他 担当教員

科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等
薬学教養	1年次 前期	講義 グループワーク	1.5単位	必修

【概要】

社会の変化や医療の多様化とともに、国民の健康長寿を支える薬剤師が活躍する領域は大きく広がりつつある。これに伴い、薬剤師が担うべき社会的な役割と責任もまた大きくなっている。本講義では、薬剤師が専門家として活躍する基盤とはどのようなものか、薬剤師が活躍するさまざまな領域及びそこにおける役割とはどのようなものかについて概説し、多様化した社会を支える生命・医療・薬学倫理の基本を学ぶ。なお本講義で学んだ内容を基に、「医療の担い手としてのこころ構えB」では具体的な局面を想定した実践的取り組み方について学び、「医療の担い手としてのこころ構えC」ではABを踏まえ、社会的役割を担う総合的能力を備えた医療の担い手としてのこころ構えを学ぶ。

この授業は全て対面授業で実施する。

【授業の一般目標】

薬を扱う専門家として必要な基本姿勢であるプロフェッショナリズムやコミュニケーション能力を身につける前提として、薬剤師の社会的役割と使命があることを知り、専門職者が持つべきこころ構えとしてのプロフェッショナリズムとは何かについて、社会・生命・医療の観点から考え、理解する。

[関連する卒業認定・学位授与方針] DP2・DP3・DP4・DP5

【準備学習(予習・復習)】

医療上の諸問題を含む、日常の社会問題に関する基本的知識を前提とするため、関連のニュース等を見聞し、自らカスタマイズ・整理等を行って認識・理解を深めること(予習)。講義で取り組んだ内容や課題について、講義資料等を用いてさらに自ら関心を持ってその内容や背景を探求すること(復習)。これらの取り組みには、1週あたり150分程度を要する。

シラバスに記載されている学習項目と到達目標は、上記予習、講義、復習によって達成される。

【学習項目・学生の到達目標と、対応するSBOコード】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標	SBOコード
1	クスリの専門家としての薬剤師(1)	赤路	現在でも主要なクスリとして用いられている低分子合成化合物が社会に通用する医薬品として成り立つに至った経緯を概説できる。	A-(1)- -1,3 A-(5)- -1,2 A-(5)- -1
2	クスリの専門家としての薬剤師(2)	赤路	新しい医薬品として注目されている生体分子由来化合物が社会に通用する医薬品として成り立つに至った経緯を概説できる。	A-(1)- -1,3 A-(5)- -1,2 A-(5)- -1
3	医薬品添付文書から読み解く薬学の学び	武上	さまざまな科目が、薬学の学びにおいてどのように関連・連携しあい、薬剤師としての専門性に繋がっていくのかを概説できる。	A-(5)- -2 A-(5)- -1
4	次世代の医療に貢献するくすりづくり：ネコ型ロボットから学ぶ未来のくすり	大石	医薬を創製・供給する担い手の役割と、このために必要な素養とは何かについて概説できる。	A-(1)- -5 A-(1)- -4 G-(1)-1,2
5	薬学部で生物系科目を学ぶ意義	藤室	生物学の視点から、薬学と薬物治療の役割および問題点について概説できる。	A-(5)- -1,2 A-(5)- -1
6	薬理学へのいざない	藤井	薬がなぜ病気に効き、なぜ副作用が起こるのかについてその概要を理解し、歴史的な事例とともに概説できる。	A-(1)- -4,5 A-(5)- -2 A-(5)- -1
7	医療における薬剤師の役割：アンサンブルシンデレラは本当か？	村木	主に病院における薬剤師の仕事にはどのようなものがあるのかについて、具体的な臨床上の事例からの疑問や社会的課題を踏まえて概説できる。	A-(1)- -1,2,3 A-(1)- -1,2,3 A-(4)-1,2,3 F-(1)- -1,2,3
8	医薬品臨床開発の実際とレギュラトリーサイエンス	栄田	製薬企業における医薬品臨床開発の具体的な事例を通じて薬学の必要性を知り、また医薬品の品質・安全性・有効性を確保するための「レギュラトリーサイエンス」を概説できる。	A-(1)- -4 B-(2)- -11

9	研究室で何を学ぶのか？	田中（智）	薬剤師であるために求められる研究とは何か。創薬や治療に直結するに止まらない研究活動という観点を得て、これを概説できる。	A-(1)- -1,2,3,4
10	研究公正：質の高い研究とは？	田中（智）	第9回までの内容を踏まえて、薬剤師にとって必要かつ重要である研究活動を支える基盤 = 研究公正という観点を得てこれを概説できる。	A-(1)- -1,2,3,4 A-(2)- -1,2,3
11	「公正な医療」とは何だろうか？ 倫理的に考える	坂本	医療における選択と配分の問題を例にして、医療における倫理的諸論点について説明できる。	A-(1)- -1,2 A-(1)- -1 A-(2)- -3 B-(1)-1
12	ライフサイクルと医療（1） -生殖と誕生の諸問題	坂本	生殖と誕生にかかわる倫理的問題とその諸論点について説明できる。	A-(1)- -1,2,3,4,5 A-(2)- -1,3,4 A-(2)- -3
13	ライフサイクルと医療（2） -死をめぐる諸問題	坂本	安楽死、尊厳死、脳死などの死に関わる倫理的問題とその諸論点について説明できる。	A-(1)- -5,6,7 A-(2)- -1,2,3 A-(2)- -3 A-(2)- -1
14	総合）医療の担い手には何が求められているのか？	坂本	本講義全体の内容を踏まえて、医療の担い手に求められる資質について説明できる。	A-(1)- -1,2,3,4 A-(2)- -1,2,3
15	総括・まとめ			

【実務経験】

村木優一

業種:病院

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
7	国立大学病院で16年勤務し、薬剤部では各部署の主任、副薬剤部長を経験しました。担当病棟は肝胆膵移植外科を中心に様々な病棟を経験してきました。感染症の専門・認定薬剤師、医療薬学会の指導薬剤師も取得し、臨床研究を行ってきました。多種多様な経験を活かして、医療現場における薬剤師がどうあるべきか、今何を学ぶ必要があるのか考える機会を与えます。

栄田敏之

業種:製薬企業、病院

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
8	製薬会社における実務経験を活かし、創薬現場における従事を目指す学生に、創薬の一般的な手順とともに、レギュラトリーサイエンスの重要性を教授する。一方で、医療現場における実務経験を活かし、医療現場における従事を目指す学生に、医薬品の適正使用の重要性を教授する。

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 講義ごとにプリント等を配布する。

【成績評価方法・基準】

各講義内での取り組み（課題等含む）及び全体として提示する課題への取り組みにより、総合的に評価する（100%）。

【評価のフィードバック】

各講義内で取り組んだ課題等については各回の担当教員が原則として各講義内で講評し、全体課題については総合の講義内で講評を行う。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

個々の講義への質問等については、各担当教員に問い合わせして下さい。講義全体に関する質問等は、坂本までメールで連絡をしてください。